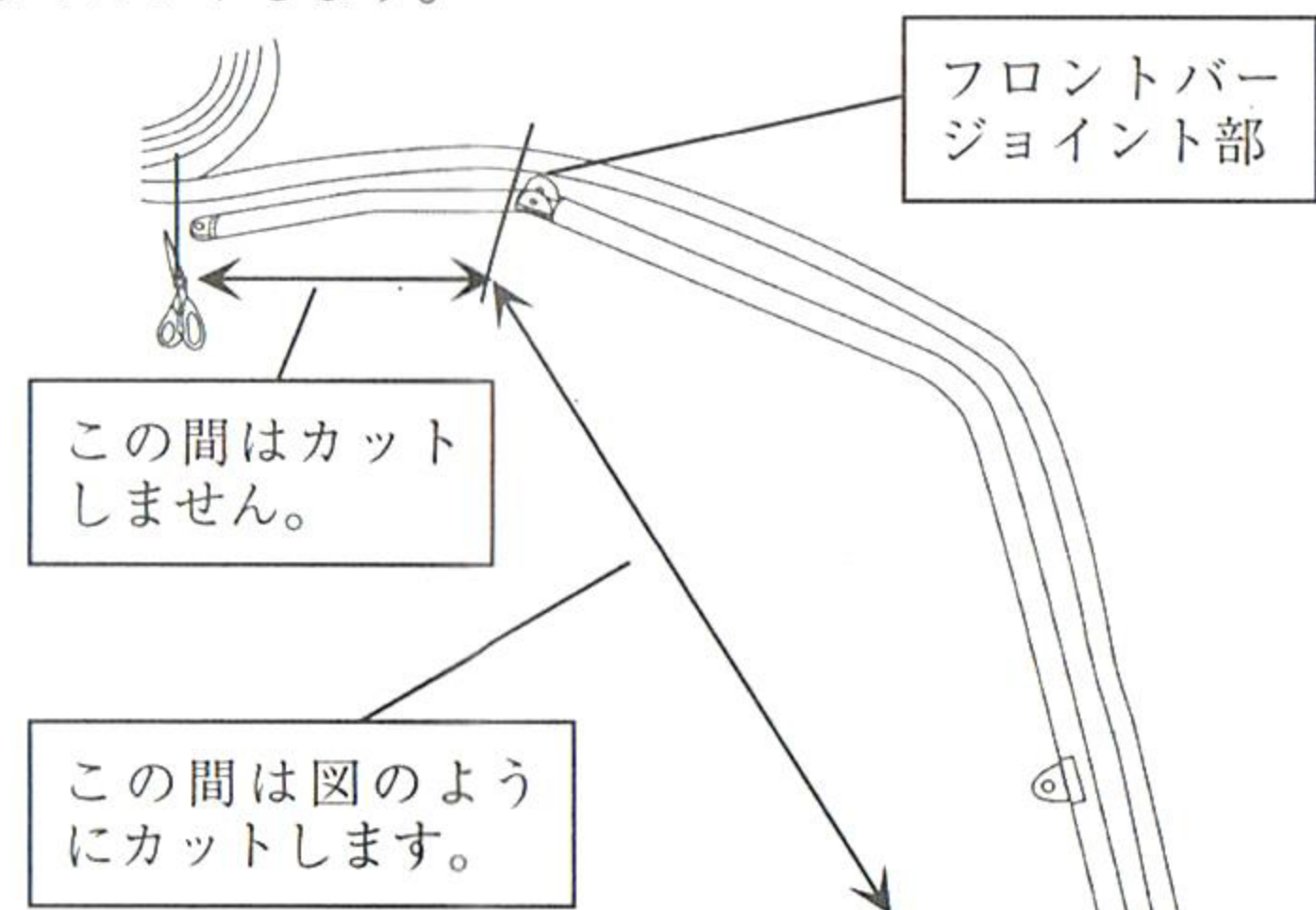
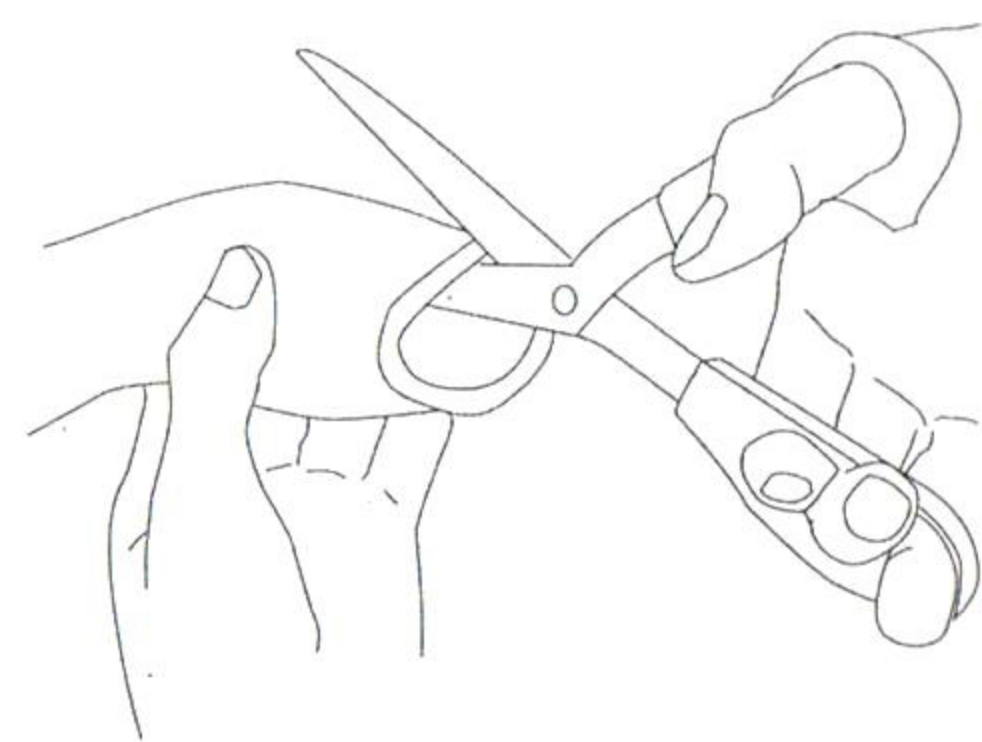
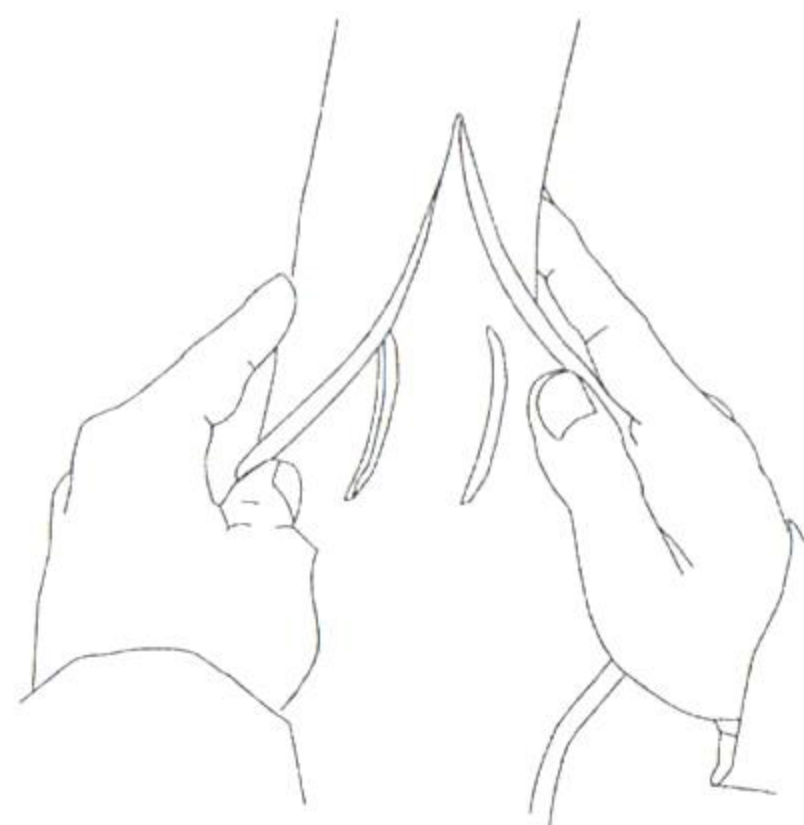


③フロントゲージへのパットの取付

長さを合わせたパットをハサミなどで図の様に端からジョイント位置までカットします。

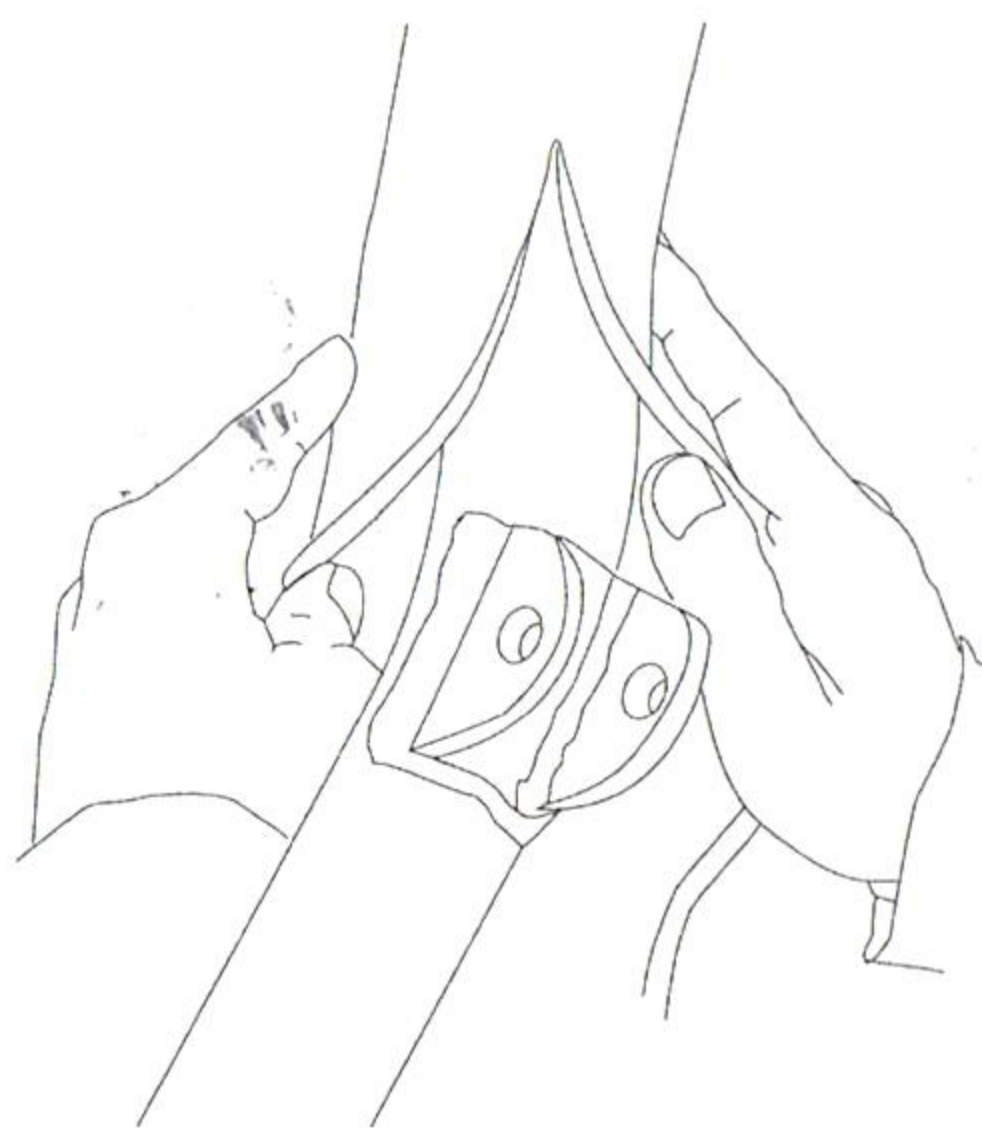


接着部が車のピラーで隠れるような向きで、フロントバージョイントの部分よりフローア側だけをカットします。

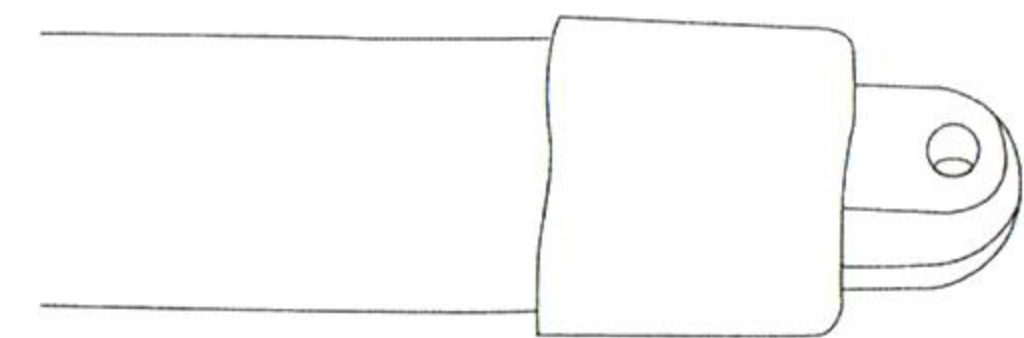


図のようにジョイントの位置にカッター等で、切り込みを入れておきます。

1. 図のようにパットにフロントゲージを押し込んで行きます。その際、中性洗剤などを薄めた潤滑液を塗りながら押し込みます。
2. 先にパットへ入れた切り込みにジョイントを入れます。
3. ジョイントから下のカットした部分を接着します。メインアーチへの取付説明中の接着方法を参照して下さい。

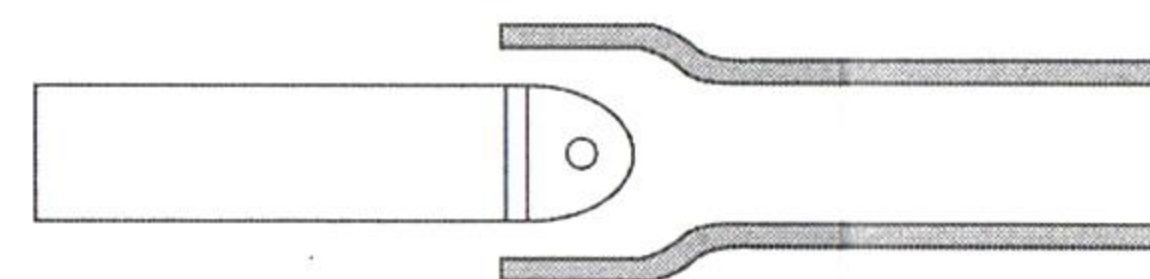


仕上げに接着面へアセテートテープ（弊社製品）を貼ります。他のテープでは、のりが溶け出す恐れがあります。アセテートテープ（弊社製品）の御使用をお勧め致します。

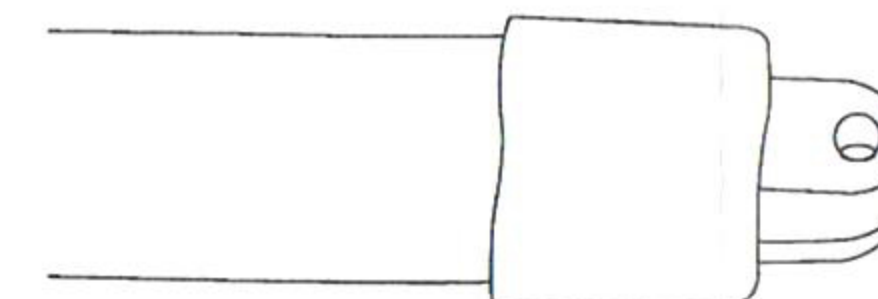


ロールバーの組付けの準備として、ジョイント部分は図のように折り返しておきます。

④フロント、リヤ、サイド、ダイヤゴナル、各バーへのパットの取付

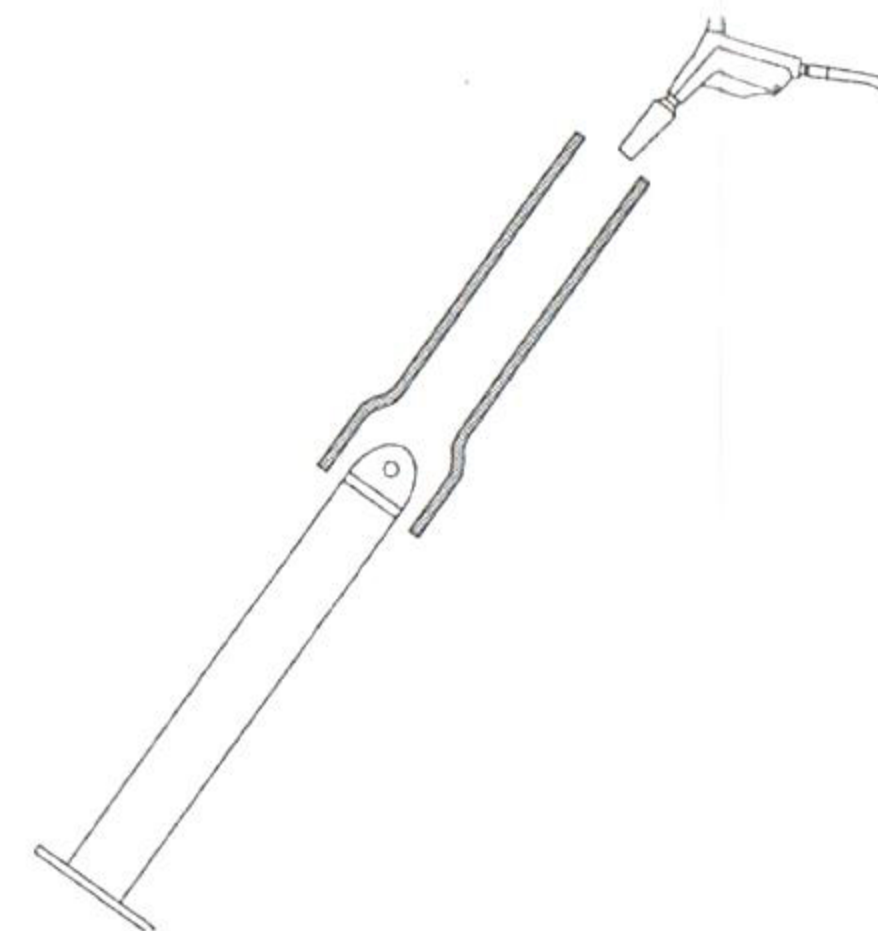


図の様にパットにバーを押し込みます。その際、中性洗剤などを薄めた潤滑液を塗りながら押し込みます。

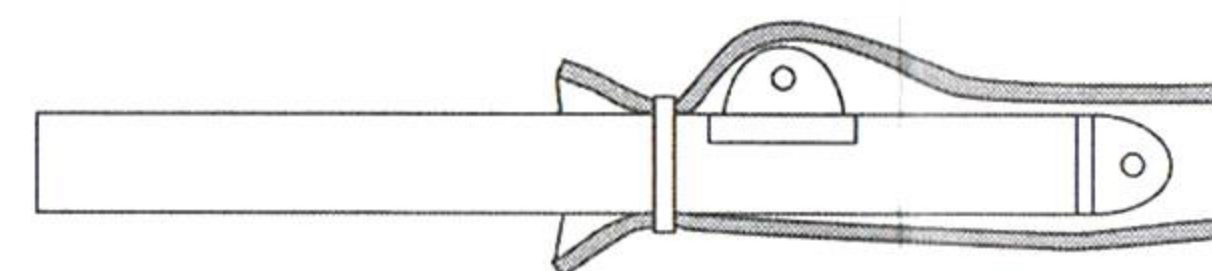


ロールバーの組付けの準備として、ジョイント部分は図のように折り返しておきます。

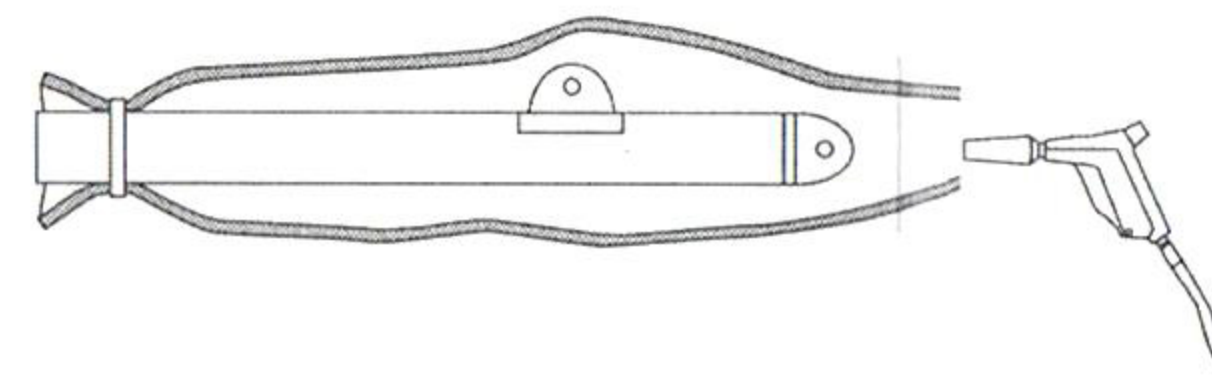
コンプレッサーとエアガンがある場合



ロールバーパットには、伸縮性がありますのでエアガンで膨らませて取付ける事も出来ます。



パットを切らずにフロントゲージに取付ける場合は、図のようにジョイントの先までパットを押し込みます。その際、中性洗剤などを薄めた潤滑液を塗りながら押し込みます。



パットの端を図のようにタイラップ等で軽く縛ります。

図のようにエアガンで膨らませながら押し込みます。パットには、中性洗剤などを薄めた潤滑液を塗っておきます。

ご注意ください！ タイラップ等の締め付け過ぎは、エアーが抜けずパットが限界まで膨らみ破裂する可能性があり大変危険です。必ず、多少のエアーの抜けがある事を確認してから作業を行って下さい。